

(端裏書)

「新九郎様 与惣兵衛

内用」

口演

追日御多用可有御座候

寔夜前^者御調書并御

手形御廻被下、則同役

連印之及奥書相廻

申候間万々宜御取計

可被下候、御蔭^{ニ而}飛脚

今日^{ニ而}も為立可申候、何も

近日拝眉御厚礼

可得御意候、以上

極月廿四日